

ご自由にお持ち帰り下さい。



# 萌

もえる

SPRING, 2013

NISHI YOKOHAMA INTERNATIONAL HOSPITAL

## INFORMATION

新理事長のご挨拶・新任医師紹介  
整形外科よりー脊椎圧迫骨折の最新治療法

VOL. 46



医療法人  
横浜博萌会

西横浜国際総合病院



## ●新理事長就任のご挨拶

理事長 たかぎ けいご  
高木 啓吾



4月1日より長谷川前理事長の後任として、医療法人横浜博萌会理事長をお引受けする事になりました。よろしくお願いたします。

安心して安全な医療を受けることは患者さまの当然の権利です。かつて病院はこわいイメージがありました。これは患者さまと医療側との間に、十分な会話がなく不安なままで医療を受けていたからです。いまは、安心して心温まる医療を受けていただく時代です。「この病院に来てよかった」と多くの患者さまに言っていただけるよう、私共は日々の努力をおしみません。患者さまからはどんな些細なことでも遠慮なくご質問、ご助言をお願いいたします。

医学は日進月歩で進化しています。近年、個々の

医療施設で役割分担があります

から、私共は医療施設間の横のパイプを太く保ち、患者さまがより適切な治療が受けられるよう他施設と連携して無駄のない医療を展開していきます。また、病気にかからないようにするには、そして心身ともに若さを保つにはどうしたらよいでしょうか。日頃の生活習慣の見直しが大切です。健康診断、そして健康アドバイスも積極的に行っていく予定ですので、ご相談ください。

さらに居宅介護療養部門、訪問看護、リハビリ部門、在宅医療部門も今まで以上に充実させ、皆さまに信頼していただけるよう、スタッフ一同が一丸となって、「患者さまと一緒にあゆむ医療」を推進してまいります。

## ●新任医師からメッセージ

もりすえ ひかる  
整形外科 森末 光 先生 2012年10月入職



昨年10月に赴任しました森末光と申します。圧迫骨折を起こす患者さんは、腰背部の痛みだけではなく、誤嚥性肺炎、排尿排便障害、認知障害や神経内科

疾患に伴う姿勢制御障害などの様々な基礎疾患をお持ちのことが少なくありません。全ての問題をスピーディーかつバランスよく対処することが最も重要と考えております。当院のスタッフと連携を密に、地域医療に貢献したいと思っております。

はが ひろし  
内科 芳賀 陽 先生 2013年1月入職



今年1月に赴任した内科の芳賀陽です。以前の勤務先は川崎市の麻生総合病院でした。引っ越しを機に縁あってこちらの病院に勤務することになりました。

これまで、生活習慣病（高血圧症、糖尿病、脂質異常症など）や消化器内科、内科一般の診察を行ってきました。患者さん一人一人に合った適切な治療を行うよう心がけています。どのようなことでもお気軽にご相談ください。よろしくお願いたします。

おかだ とおる  
内科 岡田 徹 先生 2013年2月入職



昨年4月から火曜日午前の内科外来を担当していましたが、本年2月から内科常勤医として赴任いたしました岡田徹と申します。生まれ育ちとも神戸です

が、東京・神奈川、あと山梨での生活のほうが長くなったため、関西出身であることをあまり指摘されなくなりました。専門は呼吸器です。気管支喘息やCOPD（慢性閉塞性肺疾患）、感染症、肺癌等呼吸器疾患を中心に一般内科を担当いたします。これからもよろしくお願いたします。

ふじもと よしのり  
内科 藤本 吉紀 先生 2013年4月入職



初めまして、藤本吉紀と申します。この度、ご縁がありまして4月より内科医として勤務させていただくことになりました。今までは大学病院に勤務しており、

癌、主に血液の癌を中心に外来・病棟業務を担当しておりました。これからは一般内科医として勤務させていただきます。地域医療に貢献できるよう努力してまいりますので、何卒よろしくお願申し上げます。

# 整形外科より～脊椎圧迫骨折の最新治療法～

## Q1 脊椎圧迫骨折はどのような病気ですか？

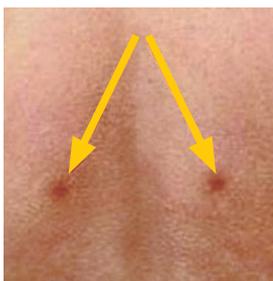
**A1** 脊椎圧迫骨折は、脊椎が押し潰されるように変形してしまう骨折です。骨折の原因は骨粗鬆症が進んで脊椎が弱くなったため、少しの衝撃で潰れて起きることが多いです。

## Q2 治療はどのような方法がありますか？

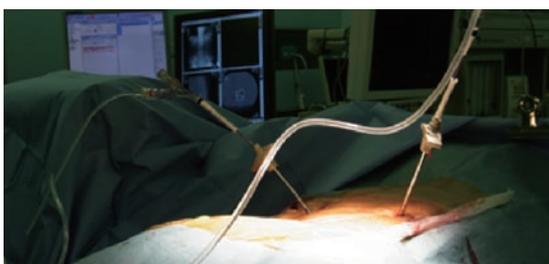
**A2** 骨粗鬆症脊椎圧迫骨折に対する治療として、1～2週間程度ベッド上安静、以後はコルセットを装着してリハビリという保存治療が一般的ですが、当院では最新の治療（経皮的後彎矯正術）を施行しております。

## Q3 経皮的後彎矯正術（Ballon kyphoplasty: BKP）とはどのような治療ですか？

**A3** BKPは、骨折した椎体内にバルーンを挿入、圧潰した椎体を元の形に復元したあと、椎体内部に骨セメントを注入する方法です。術直後から優れた除痛効果と脊柱後彎（背筋が丸まっていること）の矯正が低侵襲に達成可能です。手術後に全身麻酔から覚醒



▲背中に残った傷



▲背中からバルーンを背骨に穿刺



整形外科医長

森末 光

略歴

専門：整形外科学、脊椎外科

資格：整形外科専門医、脊椎脊髄病医、運動器リハビリテーション医、脊椎脊髄外科指導医、認定スポーツ医、認定リウマチ医

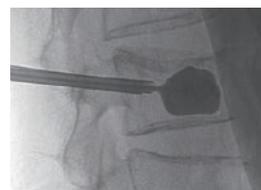
後、早ければ術後2時間以降には自力歩行が可能で、入院期間も3～7日程度です。

## Q4 どのような検査が必要ですか？

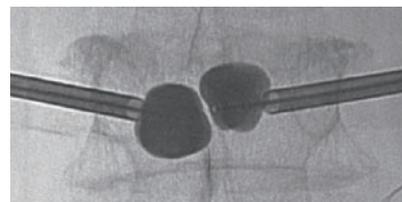
**A4** 多くの場合、脊椎X線写真で圧迫骨折の診断は可能です。しかし、重度の骨粗鬆症のためにX線評価が困難な場合、痛みのため撮影困難な場合、X線で骨折を認める部位と本人の訴える痛みの部位がずれる場合などは、CTやMRIによる精密検査を追加します。特に、不顕性骨折（本来ならば骨折するはずのない軽微な外力による骨折）の場合は骨折部位の特定が困難なため、MRIから検査を始める場合もあります。

## Q5 手術で得られる最も大きなメリットは？

**A5** 脊柱後彎の矯正が可能なことです。従来の安静を主体とした圧迫骨折治療では骨折椎体の圧潰を抑止できず、徐々に前かがみ姿勢となっていくと肋骨下端が腹部に食い込んで、食指不振、逆流性食道炎、肺呼吸機能の低下などの様々な症状の原因となります。よって、BKPを施行して後彎を矯正することは大きな意味を持つと考えられます。



X線写真



## Q6 術後の通院は必要ですか？

**A6** 新たな圧迫骨折の予防のため、骨粗鬆症治療が不可欠です。骨密度チェックにより最適な治療薬を決定します。退院後は骨粗鬆症の治療を継続いただくこととなります。術後3、4カ月までは、月に一度程度の外来受診をお願いしております。

## ● 職員紹介



院内売店店長

磯崎英子（いそざきえいこ）

院内売店は地下1階にございます。販売商品は食料品・医療雑貨・介護用品（ご注文可）など、多数ご用意しております。

当売店では、軽食や休憩スペースがございますので、診療前後の休憩やお見舞いで来院される方々に、くつろいでいただける場として是非ご利用いただきたいと思います。

スタッフ一同「おもてなし」の心でお待ちしております。

病院理念 安心・安全の医療—患者様と共に—

基本方針 良質な医療の提供・地域医療への幅広い貢献・生命と人権の尊重

## 病院ビジョン

1. 急性期から在宅まで、シームレスなサービスの提供により地域へ貢献する
2. 患者・利用者・家族に積極的に関与し、個別のニーズを追求する
3. やりがいと喜びを育み、全職員参加型の活気あふれる組織を構築する

## 患者さんの権利と患者さんへのお願い

病気の治療は、医療を受ける側と提供する側の共同作業です。  
お互いの理解と信頼のために以下のことをご確認ください。

### 1. 良質な医療を受ける権利

全ての患者さんは、健康保険法で認められた、良質で最善の医療を公平に継続して受ける権利があります。また、必要な時にはいつでも、医療従事者の援助・助力を求める権利を有します。

### 2. 適切な説明を受ける権利

治療や症状について真実を知り担当医師や受け持ち看護師より、納得が出来るまで説明を受ける権利があります。その説明に対して納得がいかない場合は他の医師の対診やセカンドオピニオンを受ける権利があります。

### 3. 選択の自由の権利

病院や医師を自由に選択し、十分な説明を受け、意見を述べ、治療方針を自らの意思で選択し、治療を受ける権利と治療を受けることを拒否する権利があります。

### 4. 個人情報や秘密が守られる権利

診療や治療で医師や従事者が知りえた患者情報、全てのプライバシーの機密が守られる権利があります。患者本人の承諾なくして、第三者に開示されない権利があります。

### 5. 個人の尊厳が尊重される権利

患者さんは、自ら病を克服しようとする主体として、医療の場において、常にその生命・身体・人格が尊重される権利があります。また、出来る限り尊厳を保ち、安楽に人間的な終末期を迎えるためのあらゆる可能な助力を受ける権利があります。

### 6. 情報開示の権利

所定の手続きを経ることによって、ご自身の診療録の開示を求めることが出来ます。

### 7. 情報を提供する義務

医師をはじめとする医療提供者に対して、自身の健康に関する情報を出来る限り正確に提供する義務があります。

### 8. 医療に協力する義務

全ての患者さんが等しく患者の権利を行使するためにも、病院の規則を守り、提供される医療に協力する責任と、他の患者の治療に支障を与えないよう配慮する義務があります。

### 9. 理解しようとする義務

全ての患者さんは、説明を受けたことにつき真摯に理解しようとする義務があります。

## 職業倫理

西横浜国際総合病院の職員は、医療人としてその職責の重大性を認識し、すべての職員が病院理念および基本方針に基づき、意欲と誇りを持ってその使命を果たすことを目的として次の通り職業倫理に関する指針を定めます。

1. 医療サービスの質の向上を図るため、確かな知識の習得と技術の研鑽に努めるとともに、良識ある職業人として教養と品性を高め、資質の向上に努めます。
2. 医療の公共性を重んじ、地域社会へ貢献するとともに法規範の遵守に努めます。
3. 患者さまの人権を尊重し、良心をもって、平等に接し、十分な説明と同意に基づく適正かつ公正な医療の遂行に努めます。
4. 患者さまの信頼を得るために、医療内容やその他必要事項について十分な説明を行います。
5. 患者さまのプライバシーを尊重し、職務上知り得た情報の守秘義務を遵守します。
6. 職員は互いに尊敬し理解し合い良き協力関係を築き、連携してチーム医療の実践に努めます。

平成 24 年 6 月 1 日 病院長 小松永二

### 診療受付時間

平日・土曜とも 午前 7:30～11:30  
平日のみ 午後 0:00～4:30

### 診療開始時間

午前 9:00～ 午後 1:30～(平日のみ)

### 診療科目

内科(一般・腎臓・呼吸器・循環器)・外科  
消化器科・脳神経外科・整形外科・小児科  
眼科・耳鼻咽喉科・泌尿器科・精神神経科  
麻酔科・リハビリテーション科



(財) 日本医療機能評価機構認定病院 Ver.6 認定第 GA220-3号

医療法人  
横浜博萌会

# 西横浜国際総合病院

〒245-8560

横浜市戸塚区汲沢町56

TEL.(045)871-8855

http://www.nishiyokohama.or.jp

